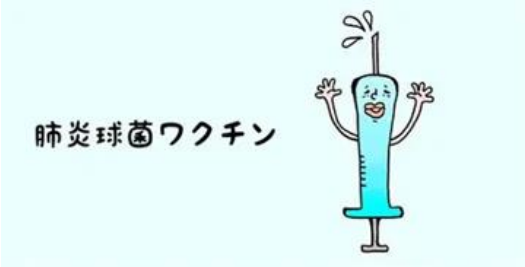
肺炎球菌ワクチンと帯状疱疹ワクチン

国頭医院でできるワクチンは２種類あります。

① 肺炎球菌ワクチン

② 帯状疱疹ワクチン





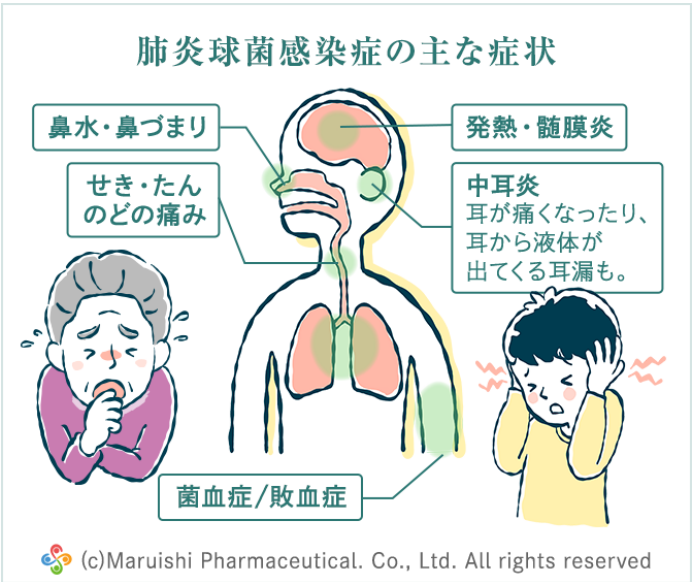
それぞれの作用や違いについて解説しましょう。

①肺炎球菌感染症とは・・・

肺炎球菌という細菌によって引き起こされる病気です。この菌は主に気道の分泌物に含まれており、唾液などを通じて飛沫感染します。

日本人の約３～5%の高齢者では、鼻や喉の奥に菌が常在しているといわれています。

これらの菌が気管支炎や肺炎、敗血症などの重い合併症を起こすことがあります。



≪国頭医院で用意できる肺炎球菌ワクチン≫

◎キャップバックス・・・一生に 1 度の接種で免疫がつく

助成金なし（1 回 15000 円）

◎プレベナー・・・2026 年 4 月～実年齢 65 歳のみ定期接種可能（助成金あり）

1 度打つと長期免疫が続く



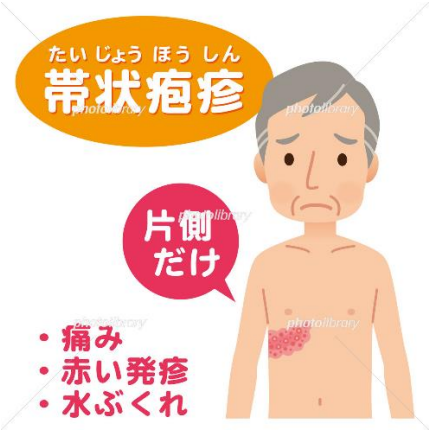
定期接種対象の方は必ずハガキの持参が必要です。
また、生活保護受給者や非課税世帯の方は負担金減免措置を受けられる場合もあるのでお住いの市町村へ問い合わせをお願いします。

高齢者や基礎疾患を有する患者様は重症化を防ぐため、国頭医院では接種をお勧めしています。

②帯状疱疹とは・・・

水痘・帯状疱疹ウイルスによって引き起こされる感染症です。
水ぼうそうにかかった人の体内にはウイルスが潜伏しており、再び発症するのが帯状疱疹です。
加齢やストレス、過労などが原因となってウイルスに対する免疫力が低下すると、神経節に潜伏していたウイルスが再活性し、痛みを伴う赤い発疹を生じます。

【症状】
数日～10 日ほど神経痛のような痛み
身体の左右どちらか一方の神経に沿って帯状に赤い発疹が出現。
顔面に起きる帯状疱疹では角膜炎や結膜炎、まれに耳鳴りや難聴、顔面神経麻痺などが生じることがあります。



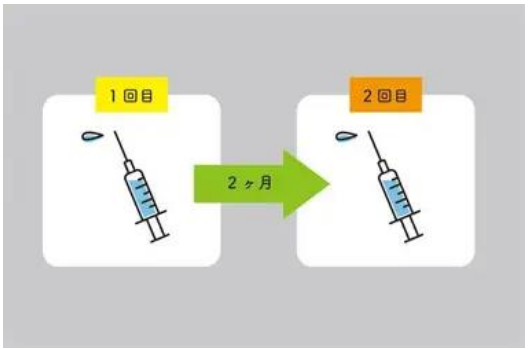
【治療】
抗ウイルス薬
できるだけ早期の治療開始が重要です！

しかし・・・帯状疱疹が治った後も、痛みだけが長期間残ることがあります。

≪国頭医院で用意できる帯状疱疹ワクチン≫

◎シングリックスワクチン
2 回接種が必要
和泉市在住の方のみ 65、70、75、80、85、90、95、100 歳は公費補助により自己負担が軽減されます。
和泉市以外の患者さまはお住いの市町村の医療機関での接種で公費対象となる場合があります。

帯状疱疹は一度かかると繰り返し発症するリスクがあります。
発症すると強い痛みが生じ、数年以上痛みを伴うケースもあると聞いています。
高額ではありますが、ワクチンで防げる感染症のため接種をお勧めします。





詳しい金額や助成の対象になるかなど不明点はお気軽にスタッフまでおたずねください。